

# 令和元年度社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業実績

## 1 平川市実行委員会【中南地区】

### (1) 企画

#### <会議①>

○期日：6/26(水) ○会場：平川市文化センター ○参加者数：9名

○内容：本事業の説明、目的の共有、委員会の顔合わせ 他

#### <会議②>

○期日：10/17(木) ○会場：平川市文化センター ○参加者数：9名

○内容：企画事業についての打合せ 他

### (2) 実践

#### <活動①>

○期日：11/16(土) ○会場：平川市文化センター ○参加者：8名

○内容：リンゴを使った新商品開発のためのグループワークショップ、試作準備

#### <活動②>

○期日：11/30(土) ○会場：平川市文化センター ○参加者数：8名

○内容：「6次化×活性化×やってみっ化」に係る試作演習、実食プレゼン会  
平川市の特産であるリンゴにおいて、市場に出せない品質の訳ありリンゴについて生産者から伺うとともに、飲食店で実際に提供できるりんご料理の開発及び実食プレゼン会を実施した。実食プレゼン会の結果、すべてのメニューが採用され、道の駅いかりがせき内のレストラン等で販売されることが決定した。

#### <活動③>

○期日：12/22(日) ○会場：道の駅いかりがせき ○参加者数：9名

○内容：「6次化×活性化×やってみっ化」に係る新メニューのPRと提供  
実行委員の高校生が道の駅に訪れたお客さんにチラシを配りながら、新メニューのPRを行った。それぞれのメニューを限定10食で販売したところ、すべてのメニューが完売したため、今後も定番メニューとして販売することが決まった。

### (3) 成果

○目的が明確であり、実施方法も適切であったため、高校生は大きな成長を見せた。

○販売活動では、自分が考案したメニューが売れること、おいしかったと言ってもらえたことが、実感を伴った評価となった。本事業を通して、高校生は地域の実情を知り、飲食業の実際を肌で感じる事ができた。

### (4) 活動の様子





## 2 新郷村実行委員会【三八地区】

### (1) 企画

#### <会議①>

○期日：7/12(金) ○会場：さぼーる（新郷村） ○参加者数：14名

○内容：本事業の説明、地域課題についての話し合い

#### <会議②>

○期日：10/16(水) ○会場：新郷村都市農村交流センター ○参加者数：12名

○内容：地域おこしに起因する活動の実施についての話し合い

#### <会議③>

○期日：1/25(土) ○会場：さぼーる（新郷村） ○参加者数：8名

○内容：地域の課題と今後の活動についての話し合い

### (2) 実践

#### <活動①>

○期日：11/23(土)

○会場：新郷村西越地区から三戸町松原公園 ○参加者数：19名

○内容：クリーンウォークの開催（ゴミ拾い活動）

新郷村西越地区から三戸町松原公園までの約10kmをゴミ拾いした。

奉仕活動を通じて、地域づくりに対する意欲が高まった。また、報道各社に取り上げられ、青年団という存在を認知してもらう良いきっかけとなった。

#### <活動②>

○期日：2/8(土)

○会場：VIVA LA VIDA（五戸町） ○参加者数：15名

○内容：おいらせ青年団との交流及び意見交換会

お互いの事業内容の説明や特産品の紹介及び交流会を実施した。

それぞれの活動状況や今後の方針について活発な意見交換が行われ、お互いに良い刺激となった。

### (3) 成果

○青年団の愛称「笑志（わらし）」を名乗り、地域の行事への参加や活動の機会が増え、マスコミに取り上げられたこともあり、住民への認知度が高まった。

○団員の年齢層は20代～30歳と若く、メンバー構成の男女比もほぼ同数であり、今後の活動内容の広がりが期待できる。

○初めての大型事業として取り組んだ「クリーンウォーク」では、大量のゴミを回収することができ、地域貢献を通して大変意義のある活動となった。

### (4) 活動の様子



